

「工業技術基礎」(3単位) 学習指導略案

使用教科書：工業技術基礎（実教出版）・

付属教材：自作プリント

対象クラス：電気システム科1年（40名）1班10名での実施

単元：基本作業3「工具の扱いかた」

ドライバ（電工ドライバ）…本時

本時の目標

設置工事に必要な工具の基本的な使用法と、施工方法を主体的に学習に取り組める態度を養う。また正確に作業が行える技術を身に付ける。また、出来上がった作品から欠陥箇所を発見でき、欠陥箇所を指摘できる知識を身に付ける。

本時の展開例

過程	学習活動	指導上の留意点・評価
【導入 5分】 ○目標の確認	○本時の目標を確認する。	○本時の目標を示す。
【展開 40分】 ○ドライバの種類と電工ドライバの使用法についての理解 ○ドライバの使用法について課題実習	○ドライバの種類と基本的な使用方法を確認する。 ○使用方法の実演を見て使用方法を理解する。 ①ネジを差し込む ②グリップの持ち方 ③グリップの回転方法 ④押しながら、時計回りに回転させる。 ○課題として指定された作業を行う。生徒相互に作業手順、作業態度を評価して用紙に記入する。（作業時間：1分で交代） ○評価シートの記入内容について、生徒相互に意見交換を行う。 【自己評価】 ○欠陥箇所をどうすれば改善できるのか考えながら、生徒相互に評価したことでの気づき（正しい施工）について理解を共有していく。	○実物を使って使用方法、注意点を理論的に説明する。 ○グリップは指先ではなく手の平で包み持つ。押す力は、「押す力：回す力＝7:3」であることを意識させながら実演し、正しい状態を理解させる。 ○手本写真と作品の状態を比較させながら評価するように指示しシートに記入させる。 ○欠陥箇所がないか点検させ、欠陥に気付いたか、どうして欠陥なのか説明させる。曖昧な表現を避け、具体的に説明するように促す。 ○何度か作業させることで基本動作、使用方法の理解を促すとともに、机間指導で取り組み姿勢、作業状態を評価する。
【まとめ 5分】 ○本時の振り返り	○ドライバの使用法について確認する。	○机間指導を行い、テキストの記入内容がまとめられているか確認する。 評価用紙に記入できている。 ○実習レポートとプリントの点検 【教員評価】